



## ～ 充実した人生を過ごすための考え方を学びました ～

10月15日(金)に熊野東中学校で道徳の研究会が行われました。3学年では、3組の「早朝ドリブル」の授業を県内から来られた先生方に公開しました。部活を引退して怠け心に流されてしまっていた一樹が後輩との早朝ドリブル練習を通じて「生活リズムの価値」について考えるという内容の授業です。その時の感想を紹介します。

計画を立てて1日を過ごす。あわてず、あせらず、リズムを作る。なまけてもいいけど、やるときにはちゃんとやるのが大事。あと悩んだときや部屋にこもりすぎるとストレスがたまるので、気晴らしに運動することも大切。

今は少しだらだらしている所があると思うけど、それも自分のペースで直していき、自分に合う努力の仕方頑張っていると思いました。そして、日々の努力を大切に、自分の行きたい高校に行けるように、また、そこでも努力を続けられるようにできたら、将来苦労しないと思いました。

楽をすることだけ考えるのではなく、勉強など自分が面倒くさいと思うことでもやれば成長できると思うので、面倒くさいと思うことでもしっかりやるようにしたい。

目標を見つけてその目標を果たすための努力をする。そして、目標が見えなくなった時は、また新しい目標を見つけることをしたい。

今だけという考え方にとらわれるのではなく、将来の自分を想像して行動することが大切だと改めて思いました。それぞれ目指す所は違うけど、自分に合った努力の仕方があることが分かりました。

自分の今の目標のために何をすべきか、それはどのくらいかかるのかを大体予想して、少しずつ自分のペースを作る。

常に少し先や自分がなりたいものをしっかり見つめて、それに向かって努力していく。自分に合ったリズムで努力する。

将来の自分のために自分のペースで「一歩ずつ」進んでいくことが大切だと思いました。一樹君の言っていたように「1日を着実につないでいこう」と思いました。

